

津山市立高野小学校 学校紹介

— チーム担任制を核とした新しい学校づくり —

津山市立高野小学校は、地域とのつながりを大切にしながら、「チーム担任制」という新しい教育体制を中心に学校づくりを進めている小学校です。子どもたち一人ひとりを多面的に支える仕組みが特徴です。



① 高野小の最大の特徴「チーム担任制」

高野小学校は、津山市が2024年度から導入した学年（チーム）担任制を先進的に実践している学校です。

● チーム担任制とは

従来のように「1クラス=1人の担任」ではなく、複数の先生がチームとなって学年全体を担当する仕組みです。



● 高野小での具体的な運用

高野小では、次のように実際の学校生活に取り入れられています。



学年の先生がローテーションで朝の会・給食・帰りの会などを担当



教科ごとに担当を分け、他クラスの授業も担当（教科担任制）



トラブルや生活面の課題は、先生同士で情報共有して対応

→ 一人の先生に任せるのではなく、学年全体で子どもを育てる体制になっています。

● チーム担任制のねらい

この制度には、次のような目的があります。

- ✓ 多くの先生が関わることで、多角的に子どもを理解する
- ✓ 学習面・生活面ともによりきめ細かな指導を行う
- ✓ 教員の負担を分担し、より良い教育に集中できる環境をつくる



● 成果と評価

高野小のチーム担任制は、外部からも高く評価されています。

- ★ 教育研究で最優秀賞を受賞するなど、先進的な実践として評価
- ★ 学会でも発表され、全国的に注目される取組
- ★ 他県の教育関係者が視察に訪れるほど注目されている

また、教員の負担軽減や問題行動の減少などの効果も報告されています（新聞報道）。



② 子どもにとってのメリット

チーム担任制は、子どもたちにも大きなメリットがあります。



いろいろな先生と関わることで多様な考え方に触れる



自分に合う先生と関係を築きやすい、困ったときに相談できる相手が複数いる

→ 安心感があり、人間関係の幅も広がる環境です。

③ 学校全体の雰囲気

チーム担任制の効果もあり、学校全体には次のような特徴があります。



教職員が協力し合う組織的な学校運営、情報共有が密で、トラブルへの対応が早い



教員同士の連携が強く、一体感のある学校

視察に来た教育関係者からは、「先生方がいきいきしている」「学校が一つになっている」といった評価もされています。



④ その他の学校の特徴（簡潔）

チーム担任制に加えて、次のような特徴もあります。



地域と連携した教育（地域活動・交流）



自然や体験を重視した学び



ICTや情報モラル教育への対応



→ 「地域・体験・組織的支援」がバランスよく組み合わされています。

まとめ

津山市立高野小学校は、「チームで子どもを育てる学校」です。

- ✓ 複数の教師で支えるチーム担任制
- ✓ 多面的な児童理解と丁寧な指導
- ✓ 教職員の連携による安定した学校運営



これらにより、子どもにとっても教師にとっても安心できる環境を実現している学校です。

